

# 2016年12月期 第3四半期

(2016年1月1日～2016年9月30日)

## 決算補足資料

2016年10月31日  
株式会社電通国際情報サービス

当社は2015年度より決算日を3月31日から12月31日に変更いたしました。このため、本資料における当第3四半期の分析につきましては、前年の同9ヶ月（2015年1月1日～2015年9月30日）業績との比較により記載しております。

## 2016年12月期第3四半期決算概況

# (1)2016年12月期 第3四半期 連結業績

(単位：百万円)

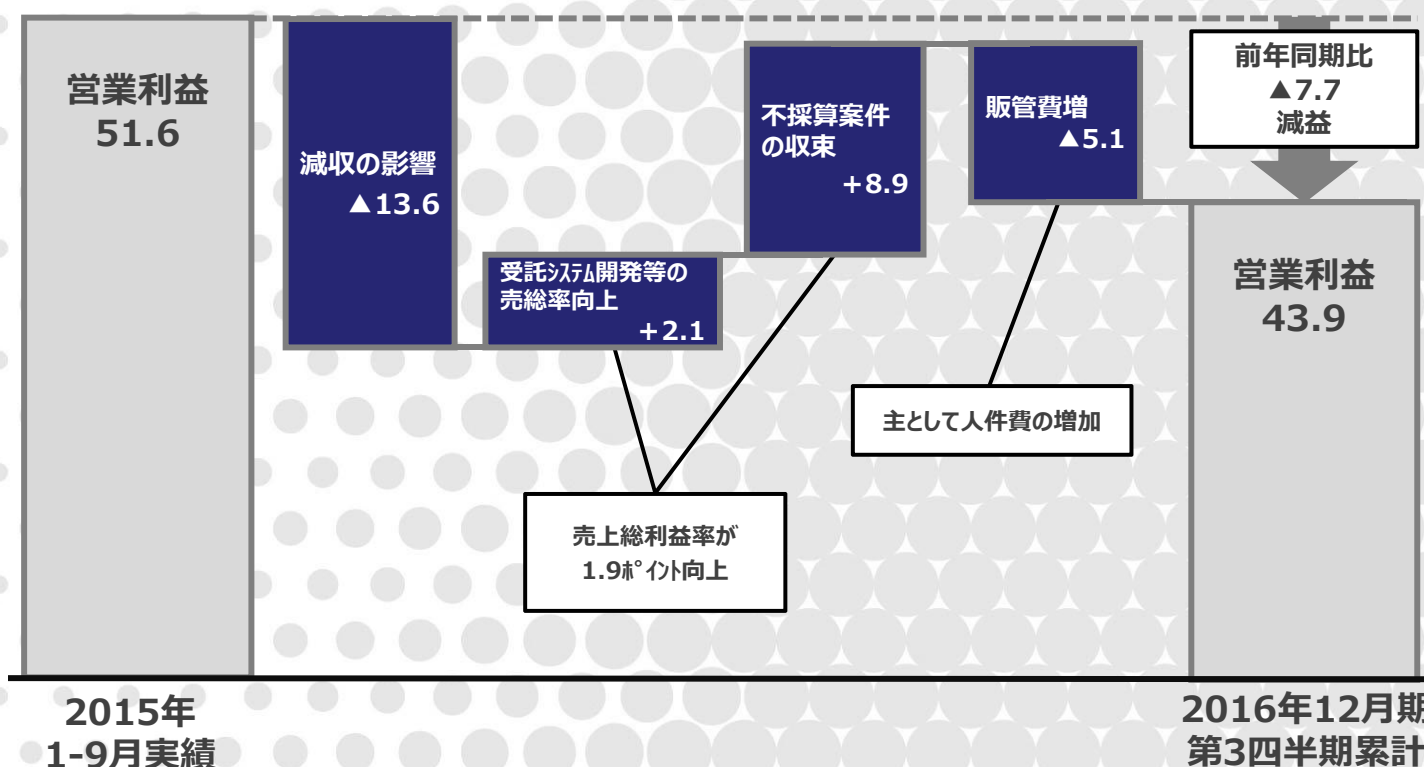
	2016年12月期 第3四半期累計	前年同期（2015年1-9月）との比較		
		前年同期	増減額	増減率(%)
売上高	57,797	62,237	▲4,440	▲7.1
売上総利益	18,828	19,087	▲259	▲1.4
売上総利益率	32.6%	30.7%	+1.9p	-
販売費及び一般管理費	14,434	13,919	+515	+3.7
営業利益	4,394	5,168	▲774	▲15.0
営業利益率	7.6%	8.3%	▲0.7p	-
経常利益	4,608	5,756	▲1,148	▲19.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,208	2,834	+374	+13.2

【売上】 ビジネスソリューションが増収の一方、金融、エンジニアリング、コミュニケーションITが減収

【利益】 ソフトウェア製品および受託システム開発を中心に売上総利益率は改善。しかしながら減収ならびに販管費の拡大により、営業利益/経常利益は減益。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に特別損失（データセンターのサービス終了に伴う費用）を計上していたことにより増益。

# (2)営業利益の増減要因

(単位：億円)



### (3)事業セグメント別売上高および営業利益

(単位：百万円)

事業セグメント		2016年12月期 第3四半期累計	前年同期（2015年1-9月）との比較		
			前年同期	増減額	増減率(%)
金融ソリューション	売上高	16,135	18,680	▲2,545	▲13.6
	営業利益	1,454	2,262	▲808	▲35.7
	営業利益率(%)	9.0%	12.1%	▲3.1p	-
ビジネスソリューション	売上高	12,269	11,456	+813	+7.1
	営業利益	1,226	▲165	+1,391	-
	営業利益率(%)	10.0%	▲1.4%	+11.4p	-
エンジニアリングソリューション	売上高	17,606	18,505	▲899	▲4.9
	営業利益	495	925	▲430	▲46.5
	営業利益率(%)	2.8%	5.0%	▲2.2p	-
コミュニケーションIT	売上高	11,786	13,594	▲1,808	▲13.3
	営業利益	1,218	2,145	▲927	▲43.2
	営業利益率(%)	10.3%	15.8%	▲5.5p	-

金融 次世代融資ソリューション「BANK・R」は拡大したものの、メガバンク向けの受託システム開発が減少  
 ビジネス 主要顧客向け受託システム開発案件に加え、連結会計ソリューション「STRAVIS」等会計分野が拡大  
 エンジニアリング コンサルおよび構想設計ソリューション「iQUAVIS」が拡大したものの、CAD/PLM等ソフトウェア商品が減少  
 コミュニケーションIT 電通との協業ビジネスは前年同期並みに推移したものの、電通グループ向け基幹システム分野が減少

### (4)サービス品目別 連結売上高

(単位：百万円)

サービス品目	2016年12月期 第3四半期累計	前年同期（2015年1-9月）との比較		
		前年同期	増減額	増減率(%)
コンサルティングサービス	3,808	3,751	+57	+1.5
受託システム開発	15,545	18,067	▲2,522	▲14.0
ソフトウェア製品	10,867	10,938	▲71	▲0.6
ソフトウェア商品	17,848	18,732	▲884	▲4.7
アウトソーシング・運用保守	5,591	5,676	▲85	▲1.5
情報機器販売その他	4,136	5,072	▲936	▲18.5

コンサルティング MBDの導入支援ならびに実験・解析業務分野が、主として自動車業界向けに拡大  
 受託システム開発 メガバンクならびに電通グループ向けが減少  
 ソフトウェア製品 「BANK・R」「iQUAVIS」「STRAVIS」が拡大したものの、「Stream-R」が減少  
 ソフトウェア商品 「Oracle-EBS」等の会計分野が拡大したものの、CAD/PLM等設計開発分野が減少  
 アウトソーシング 電通グループ向けを中心に減少  
 情報機器他 金融業、製造業ならびに電通グループ向けが減少

MBD：Model Based Developmentの略。「モデル」を用いたシミュレーションを活用して、トップダウン型で製品開発を行う手法。

## (5)連結貸借対照表

	2016年 9月30日	2015年 12月31日	対前期末 増減	主な増減要因(対前連結会計年度末)
流動資産	52,288	50,181	+2,107	現金及び現金同等物の増加(+4,710) 前渡金の増加(+1,513) 売上債権の減少(▲3,377) 有価証券の減少(▲700)
固定資産	11,014	12,934	▲1,920	ソフトウェアの減少(▲528) 有形固定資産の減少(▲478) 投資有価証券の減少(▲464)
資産合計	63,303	63,115	+188	
流動負債	18,353	19,192	▲839	受注損失引当金の減少(▲964) 預り金の減少(▲554) 未払金の減少(▲473) 未払費用の増加(+758) 前受金の増加(+499)
固定負債	1,651	1,926	▲275	リース債務の減少(▲252)
負債合計	20,004	21,118	▲1,114	
純資産合計	43,298	41,997	+1,300	利益剰余金の増加(+1,938) その他の包括利益累計額の減少(▲638)
負債純資産合計	63,303	63,115	+188	

- 7 -

## (6)受注高・受注残高

		受注高		受注残高	
		2016年12月期 第3四半期累計	前年同期比 (2015年1-9月) 増減率(%)	2016年12月期 第3四半期末	前年同期比 (2015年1-9月) 増減率(%)
合計		31,670	+12.6	10,222	+46.2
事業セグメント別 内訳	金融ソリューション	13,417	+1.5	3,691	+41.3
	ビジネスソリューション	9,259	+71.7	4,167	+88.1
	エンジニアリングソリューション	3,236	+2.1	702	+81.9
	コミュニケーションIT	5,757	▲9.4	1,660	▲6.5
サービス品目別 内訳	受託システム開発	17,998	+7.3	5,656	+48.0
	ソフトウェア製品アドオン開発	6,843	+29.0	2,632	+34.3
	ソフトウェア商品アドオン開発	6,829	+12.7	1,933	+60.0

※ 受注高・受注残高は、当社サービス品目のうち、受託システム開発(保守含む)、ソフトウェア製品およびソフトウェア商品のアドオン開発(保守含む)のみが対象です。コンサルティングサービス、ソフトウェア製品・商品のライセンス/ライセンス保守、アウトソーシング・運用保守サービス、情報機器等は含まれておりません。

- 8 -

# ◆ 2016年12月期 連結業績予想

- ✓ 当第3四半期累計期間まで概ね計画通りに進捗しており、  
2016年2月9日に発表した通期業績予想に変更はありません。

(単位：百万円)

<参考値>

	通期	前年同期（2015年1-12月）との比較			通期業績予想に 対する3Q進捗率
		前年同期	増減額	増減率(%)	
売上高	82,013	81,243	+770	+0.9	70.5%
営業利益	5,700	5,527	+173	+3.1	77.1%
営業利益率	7.0%	6.8%	+0.2p	-	-
経常利益	5,873	6,227	▲354	▲5.7	78.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,871	4,507	▲636	▲14.1	82.9%

# ◆ 事業セグメント別 連結売上高予想

(単位：百万円)

<参考値>

	通期	前年同期（2015年1-12月）との比較			通期業績予想に 対する3Q進捗率
		前年同期	増減額	増減率(%)	
金融ソリューション	24,667	24,656	+11	+0.0	65.4%
ビジネスソリューション	15,113	15,534	▲421	▲2.7	81.2%
エンジニアリングソリューション	24,074	23,275	+799	+3.4	73.1%
コミュニケーションIT	18,158	17,777	+381	+2.1	64.9%
合計	82,013	81,243	+770	+0.9	70.5%

# ◆ サービス品目別 連結売上高予想

(単位：百万円)

<参考値>

	通期	前年同期（2015年1-12月）との比較			通期業績予想に 対する3Q進捗率
		前年同期	増減額	増減率(%)	
コンサルティングサービス	4,414	4,969	▲555	▲11.2	86.3%
受託システム開発	24,519	23,796	+723	+3.0	63.4%
ソフトウェア製品	14,237	14,506	▲269	▲1.9	76.3%
ソフトウェア商品	24,422	23,957	+465	+1.9	73.1%
アットリーシング・ 運用保守サービス	7,873	7,509	+364	+4.8	71.0%
情報機器販売その他	6,546	6,504	+42	+0.6	63.2%
合計	82,013	81,243	+770	+0.9	70.5%

# 主要プレスリリース <2016年8月～2016年10月> **iSiD** IT Solution Innovator

## 金融ソリューションセグメント

- 8/9 ソニー損保が「ライブエンゲージ」を採用、チャットによるウェブ接客サービスを本格導入
- 8/15 米国シリコンバレーでの「CUI」に関する実証実験について
- 10/6 生体認証サービスのLiquidと提携拡大
- 10/14 金融機関の非清算店頭デリバティブ取引における証拠金管理ソリューション「iCollex」の提供開始
- 10/17 日本初のFinTech拠点「FINOLAB」が2月1日にリニューアル

## ビジネスソリューションセグメント

- 8/5 ANAグループ36,000名のタレントマネジメントを「POSITIVE」で実現

## エンジニアリングソリューションセグメント

- 9/20 IoTゲートウェイサービスのXSHELLと資本・業務提携
- 9/26 コマツがビッグデータ解析による知的保全技術を適用開始
- 10/4 ローム、ラピスセミコンダクタと作業車の屋内位置や稼働状況を可視化するIoTソリューションを開発

## オープンイノベーションラボ・他

- 8/2 「Microsoft BizSpark Network Partner」に加盟
- 8/17 IoT、AI、ロボットを学ぶ中高生向けサマースクールを開催
- 9/27 「デザイン思考ラボ」を発足し千葉工大・安藤昌也氏を招聘
- 10/19 ガードタイム、シビラとブロックチェーン技術を活用して地方創生を支援する研究プロジェクトを立ち上げ
- 10/20 女性活躍推進法に基づく優良企業として「えるぼし」認定を取得